



大阪府立芦間高等学校

共生推進教室 *Breeze*

Breeze とは… 芦間高校での共生推進教室の愛称です。
障がいの有無に関わりなく、お互いが“そよ風”のように心地よくふれ合える関係で
ありたいという願いを込めて、在校生から募集した愛称の候補から選びました。

芦間高等学校は、2002年に開校した総合学科の高校です。生徒が、それぞれの進路や適性に合わせて主体的に多彩な科目を選択し、意欲的に学習して、充実した学校生活を送っています。

2010年度には、芦間高等学校に、たまがわ高等支援学校(東大阪市)の共生推進教室が設置されました。そして、2015年度入学生からは、むらの高等支援学校(枚方市)の共生推進教室になりました。現在、各学年3名、合わせて9名の生徒が学んでいます。

たくさんの仲間と過ごし、学習・行事・クラブ活動などのさまざまな経験をする中で、充実した学校生活を送るとともに、将来の社会生活をめざして自立心や社会性などの力を身に付けていきます。

★芦間高校の共生推進教室 *Breeze* は…

- ① 「ともに学び、ともに育つ」教育を進めています。
- ② 生徒のニーズに合わせて、学校生活を円滑に進める上で必要な支援を行っています。
- ③ 学ぶ楽しさと喜びを大切にしながら、基礎的な学力や基本的な生活習慣の向上をめざしています。
- ④ 高等支援学校での学習や職場実習を通じて、就労と社会生活への支援を行っています。



対面式の様子です。全校生徒を前に、Breeze 3学年で自己紹介をします。



体育祭の応援パフォーマンスの様子です。クラス縦割りの3学年合同の団に所属し、練習を重ねて演技を披露します。



オープンスクールの様子です。1年生を中心に運営スタッフとして参加し、来校者に学校の案内をします。

★共生推進教室の生徒は…

- ・ 生徒の学籍は「むらの高等支援学校」です。
- ・ 芦間高校のクラスに所属し、授業・ホームルーム活動や、体育祭・文化祭などの行事には、クラスの一員として参加・活動します。
- ・ クラブ活動に参加し、芦間高校の選手として大会への出場も可能です。
- ・ 卒業時は、むらの高等支援学校より「卒業証書」、芦間高校より「修了証書」が授与されます。

★1日の生活は…

学校までは自主通学です。
通学バスはありません。



8:20 登校

Breeze 教室でSHR

(1日の予定、連絡帳、体調などを確認)

8:30 所属クラスでSHR

8:40~12:35 授業1~4限

12:35~13:20 昼休み

昼食は所属クラスのHR教室・Breeze 教室・
食堂でとることができます。給食はありません。

13:20~15:10 授業5~6限

15:10(16:10) 所属クラスでSHR

・掃除

(月曜日は授業が7限で16:10終了です。)

放課後 Breeze 教室でSHR

(1日の振り返り、連絡帳記入など)

その後 クラブ活動または下校



Breeze 授業
レクリエーション



Breeze 授業カフェ

★1週間の生活は…

時間割表 (Breeze 1年生の例)

	月	火	水	木	金
1	授業	むらの での 授業	授業	Br 国語	授業
2	授業		授業	Br 英語	授業
3	授業		Br 数学	授業	Br 数学
4	Br 国語		授業	授業	授業
5	授業		Br 産社	産社A	Br 英語
6	産社B		Br 就労	HR	授業
7	授業				

火曜日は、むらの高等支援学校で
職業についての学習をします。

クラスでの授業の他に、
Breeze での授業もあります。



クラス授業



選択授業



Breeze 小集団授業

★授業の形態は…

- ・授業の場所で 同一課題の授業 (支援教員あり/なし)
- ・授業の場所で 別課題での授業 (支援教員あり/なし)
- ・Breeze で 小集団での授業 (支援教員あり/なし)

★考査・成績・進級は…

- ・考査は、受けている科目で原則実施
(別問題の設定や出題形式への工夫・配慮あり)
- ・成績は、個別の指導計画(教科)に基づく個人内評価
- ・支援学校籍なので、高校の「単位認定」はない

総合学科である芦間高校では、1年生の「産業社会と人間」の時間に、“ジョブカバリー”(興味・関心のある職場へのインタビュー)があります。また、将来の進路を考えながら科目選択をします。

2年生の「総合的な探究の時間」では、自分でテーマを決めて“論文”の作成に取り組めます。

Breeze の生徒もこれらの同じ課題に取り組めますが、少人数でじっくりと時間をかけてできるように、「Breeze 産社」「Breeze 総合」の時間を設定しています。

★カリキュラムは…

週32時間の授業です。クラスや選択科目で受ける授業の他に、Breeze で受ける小集団授業があります。
火曜日は、むらの高等支援学校に行つて授業を受けます。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32		
1年	H R	必修科目・芸術選択科目														産業 社会 と 人間	Br国語・数学・英語						Br 産社	Br 就労	自立 活動		職業に 関する 専門教科							
2年	H R	必修科目・選択科目															総合 的な 探究 の 時間	Br国語 ・数学 ・英語					Br 総合	Br 就労	自立 活動		職業に関する 専門教科							
3年	H R	必修科目・選択科目																				総合的な探究 の時間 (Br)		Br 教養	Br 就労	自立 活動		職業に関する 専門教科						
		クラス・講座での授業																				Breezeでの小集団授業						むらのでの授業						

★授業の科目は…

☆1年生では、芸術選択科目 以外は、全員同じ教科・科目を学びます。

☆2～3年生では、必修科目 以外は、120以上ある選択科目の中から、興味や関心に合わせて
学びたい科目を選んで学習します。

*例えば…

国語表現 楽しい数学 スクリーン英語 ワープロ研究 日本の文化と歴史 絵手紙入門 実用書 合唱・合奏
陶芸 新素材制作 クラフトデザイン 服飾手芸 福祉基礎 手話 カウンセリング入門 和太鼓入門

などの科目を選択できます。

自信をつける

たくさんの仲間とともに学習や行事などに
参加し、経験と活動の幅を広げることを
通して、自信をつけます。

体育祭



文化祭



修学旅行



★学校行事とクラブ活動は…

体育祭・文化祭や校外学習などのクラスを単位とした学校行事には、クラスの一員として参加します。

クラブにも積極的に参加して交流を深め、毎日の活動だけでなく、試合や大会にも出場、参加しています。

陸上部



卓球部



箏曲部



★むらの高等支援学校での学習は…

週1日火曜日は、むらの高等支援学校で、職業についての学習をします。

1年生は、教員の引率で、1限に公共交通機関を利用して、登校・下校します。

2・3年生は、自分で、自宅から公共交通機関を利用して、登校・下校します。



	1限	2限	3限	4限	5限	6限	7限
1年生	自立活動 (移動・授業)		流通 サービス	カフェ(接客)		清掃	
2年生	自立 活動	流通サービス/清掃		福祉		カフェ(接客)/木工	
3年生	自立 活動	流通サービス/清掃		クリーニング		カフェ(接客)/農園芸	

緑風冠高校共生推進教室の生徒と一緒に授業を受けています。

※予定時間割

むらの高等支援学校の生徒とも、行事や休み時間などに交流しています。

実力をつける

自立活動



清掃



流通サービス



カフェ
(接客)



福祉



クリーニング



むらの高等支援学校での
実習形式の授業との連携や、
職場実習の事前・事後学習を
大切に行っています。

じっくり時間をかけて取り
組めるように、芦間高校で
「Breeze 就労」の時間を設定
しています。



農園芸



木工

★職場実習

1～2週間、企業での実習を行います。実際に体験し、働くことと社会生活のイメージを育てます。

- | | | | | | |
|-----|---|-------------------|-----------|------|-----|
| 1年生 | : | 6月頃 | 職場体験や職場見学 | 12月頃 | 1週間 |
| 2年生 | : | 6月頃 | 2週間 | 11月頃 | 2週間 |
| 3年生 | : | 随時、就労をめざす職場実習に2週間 | | | |



実現する



むらの高等支援学校の授業だけでなく、総合学科である芦間高校でも、早くから、自分の将来について考え、行動する機会がたくさんあります。周囲の仲間と課題を共有し、進路を主体的に実現することを支援しています。

★実習を受け入れていただいた職場

福祉施設（高齢者デイサービス・老人ホーム）、流通（スーパーマーケット・倉庫）、販売、事務補助、製造（工場）、外食産業、清掃（ビルメンテナンス・社内清掃）、特例子会社（製造・清掃・事務補助）、他に、大阪府が庁舎で実施する体験実習や、就労移行支援事業所での実習など

★卒業生の就労先

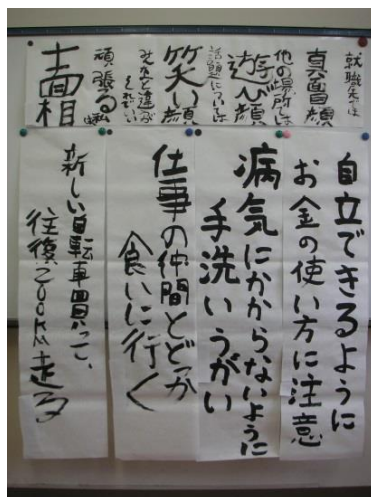
高齢者介護補助、清掃、製造、販売、事務補助、商品管理 など

★Breeze 生徒の声

- ◆芦間高校の生徒はやさしい人が多くて、学校の雰囲気もやさしい感じなので、とても過ごしやすいです。
(学校生活)
- ◆あいさつをして話をする人が多くなりました。1年生の時と比べて勉強の力も少し上がった感じがしました。(学校生活)
- ◆体育祭の団のパフォーマンス(ダンス)で、団の先輩や友達がやさしくていねいに教えてくれて、すごくいい思い出になりました。最初はできるかどうか不安だったけど、できて良かったです。来年もまたしたいです。(行事)
- ◆3年間クラブを続けました。普段の練習や試合で自己ベストが出るように頑張りました。体力に自信がついたので、仕事にも生かしたいです。(部活動)
- ◆利用者さんと話していると自分も明るく楽しくなったので、次はヘルパーの仕事をしてみたいです。
(職場実習)
- ◆仕事へのやりがいを感じることができて、職場の方には感謝しかありません。(職場実習)



Breeze 新入生歓迎会



校内実習

書き初め



Breeze 3 年生を送る会

※入学者選抜に関する最新情報や詳細は、大阪府教育庁の正式な発表で必ずご確認ください。

<共生推進教室について>

職業学科を設置する高等支援学校と府立高等学校が連携し、知的障がいのある生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援を行い、「ともに学び、ともに育つ」教育を推進する制度です。

大阪府立むらの高等支援学校の共生推進教室設置校は、大阪府立芦間高校と大阪府立緑風冠高校(大東市)です。

<応募資格>

共生推進教室を志願することのできる者は、本人及び保護者の住所が原則として大阪府内にある者のうち、次の(1)～(3)のいずれにも該当する者とする。

- (1)大阪府内の中学校等を卒業する見込みの者
- (2)療育手帳を所持している者又は児童相談所等の公的機関により知的障がいを有すると判定を受けた者
- (3)自主的な通学が可能である者

<選抜>

- ・学力検査は実施せず、面接を行います。面接は、個人面接とし、保護者同伴を原則とします。
- ・選抜資料は、調査書、推薦書、面接です。



<交通アクセス>

Osaka Metro 谷町線 守口駅 (2 番出口) より
北へ 400m

京阪電車 守口市駅 (東口改札) より
北へ 900m



大阪府立芦間高等学校

〒570-0096 大阪府守口市外島町 1-4-3
TEL 06-6993-7687 FAX 06-6997-1054
URL <https://www.osaka-c.ed.jp/ashima/>

学校ホームページも
ぜひご覧ください!
Breeze のページもあります

2020年7月改訂

「ともに学び、ともに育つ」

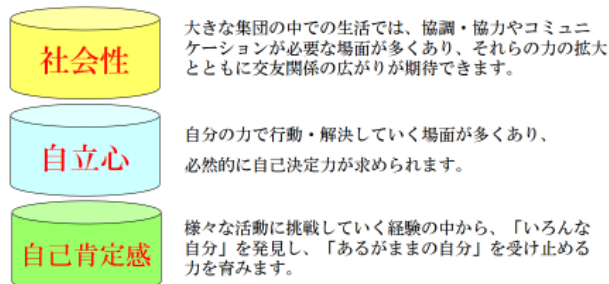
学校生活の主な場は芦間高校

- ・ 芦間高校のクラスに所属
(1クラス40人×6クラス=1学年240人 3学年で720人規模)
- ・ 学校行事や学年行事は、クラスの一員として参加・活動
- ・ クラブ活動では、芦間高校の選手として試合や大会に出場



共生推進教室での学び

高校で多くの生徒とともに学習・行事・クラブ活動などの様々な経験をする中で、おもに次の3つの力を伸ばすことが期待できます。生涯にわたって必要になってくる力です。



どんどん人前に行く



校内組織

主に9名で共生推進教室の運営を担当

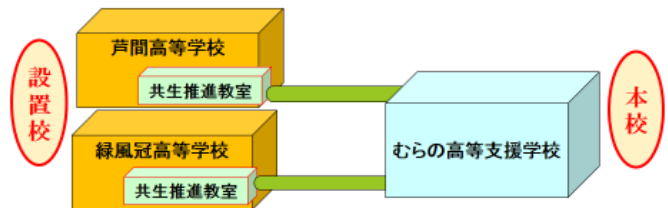
- ・ 主担 1
- ・ 特別支援教育コーディネーター 1
- ・ 1年生担当 3 (うち共生教務担当1)
- ・ 2年生担当 1
- ・ 3年生担当 2 (うち共生進路担当1)
- ・ 養護教諭 1

ただし学校全体で

- ・ HRクラス担任、副担任
- ・ 学年主任
- ・ 授業担当教員
- ・ クラブ顧問
- ・ 委員会担当教員 など

むらの高等支援学校との関係

学籍は「むらの高等支援学校」の生徒



- ・ 制度上は、むらの高等支援学校の分教室です。
- ・ 卒業時、むらの高等支援学校より「卒業証書」、設置校より「修了証書」が授与されます。

芦間共生の目標

共生推進教室の生徒に対しては

1. 学校生活の中で「自信」をつける。
2. 生徒の特性や長所を把握し「実力」をつける。
3. 自らの進路を主体的に考え、それを「実現」する。

総合学科の生徒に対しては

1. 障がいのある生徒とともに過ごすことで、身近な存在であることをまず認識する。
2. 障がいのある人に対して、関係のもちかたや支援のしかたについて考え、実践できるようになる。

周囲の生徒への影響

- ・ 障がいのある生徒が身近な存在に
- ↓
- ・ 特性や心理の理解が進む
- ↓
- ・ 関係をもつ、支援を考える、支援する
- ↓
- ・ 交流の中での「発見」
- ↓
- ・ 障がいのある人、教育や福祉への関心の広がり
- ★卒業後、学習サポーターとして後輩の授業に⇒



ニーズに応じた支援



芦間高校（総合学科）のカリキュラム

教育課程表 カリキュラムの特徴 選択科目の単位数をご覧ください！

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	
1 年	国際総合				世界史 A	数学 I		数学 A		化学基礎	体育		保健	音楽 I	家庭科 I	英語 I		外国語 I		英語 II		英語 III		英語 IV		英語 V		英語 VI		英語 VII		英語 VIII
2 年	現代文 B	体育	保健	英語 II	英語 III		英語 IV		英語 V		英語 VI		英語 VII		英語 VIII		英語 IX		英語 X		英語 XI		英語 XII		英語 XIII		英語 XIV		英語 XV		英語 XVI	英語 XVII
3 年	現代文 B	現代社会	体育	英語 III	英語 IV		英語 V		英語 VI		英語 VII		英語 VIII		英語 IX		英語 X		英語 XI		英語 XII		英語 XIII		英語 XIV		英語 XV		英語 XVI	英語 XVII	英語 XVIII	英語 XIX

※「産業社会と人間(略して「産社」)」は、総合学科特有の科目で、産業高校の「キャリア教育」の中心となる授業です。

Breeze生徒は、Breeze授業と火曜日のむらの高等支援学校での授業を受けるので、総合学科の必修科目と選択科目の全てを受けるわけではありません。時間割は生徒によって異なります（所属クラスや選択科目などによる）。

総合学科ならではの学び

- ・「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」「HR」を通じて、1年生から進路について考えることを共有。
- ・120以上の多くの選択科目の中から、生徒の関心や必要に合わせた科目選択が可能。
- ・共生推進教室の生徒には特に大きなメリット。



芦間高校での授業の様子

② Breezeで小集団授業

- ・1学年3人での授業
- ・国語、数学、英語、産社、総合、就労学習を設定
- ・わかる、できることの拡大→理解・定着から実践へ
- ・生徒相互の競い合い、高め合い
- ・発言、質問、交流のしやすい環境



考査、成績、進級、卒業は…

- ・ 考查は原則受けている科目で実施。
 - ＊別問題の設定や出題形式への工夫・配慮あり。
 - ＊原則総合学科生徒と同じ考查教室で受けます。
- ・ 成績は個別の指導計画(教科)に基づく個人内評価。
 - ＊目標を設定し、到達度や努力の様子を評価。
- ・ 支援学校籍なので高校の「単位認定」はない。
 - ＊日々の出席と学習への意欲的な取り組みが
進級・卒業・成長へとつながっていきます。

芦間高校（総合学科）の選択科目

総合選択科目 以下の5つの系列があります。どの系列からも選択可能です。

自然科学とテクノロジー	文化と社会	生活と健康	国際理解とコミュニケーション	造形とメディア表現
現代数学 数科学論 基礎と入門 システム入門 C A D 入門 等	評論を書く 手紙 世界概説 洋文入門 前近代入門 文化概論入門 等	基礎看護 福祉基礎 小児 カンパニエリグ入門 フードデザイン トレーニング入門 子ども発達と保育 等	世界の文化と歴史 英語基礎 英会話 スピーク入門 英語読解必読 中国語文化入門 韓国・朝鮮文化入門 等	イラストレーション 版画制作 美術 基礎 映像メディア表現 デザイン技術 コンピューターグラフィック 等

自由選択科目 進学に向けて実力を伸ばす科目です。

現代文演習	古文 演習	漢文 演習	世界史演習	日本史演習	地理 演習
数学 演習	物理基礎演習	化学基礎演習	生物基礎演習	英語読解演習	英文作文演習
英文法演習	リーディング	書 通	音楽演習	情報研究	

芦間高校での授業の様子

① クラス・講座単位での授業

- 学びの場の共有 「みんなと学ぶ」
- 学習課題の共有 「みんなで学ぶ」
- “知りたい” 気持ちを引き出し、高める・伸ばす



授業には必要に応じてサポート教員を配置
(授業への参加促進、指示の反復、質問への回答、周囲との関わりの促しなど)

芦間高校での授業の様子

③ Breeze 3 学年合同授業

年間授業としての設定はありませんが、時間割変更などのタイミングで行っています。



芦間高校での クラブ活動

Breeze生徒はこれまでに、
テニス部、バスケットボール部、陸上部、
卓球部、パソコン部、美術部、箏曲部
などに所属して活動しています。



運動部

●アメリカンフットボール部 ●サッカー部 ●硬式テニス部 ●ソフトテニス部

●男子バレーボール部 ●女子バレーボール部 ●男子バスケットボール部

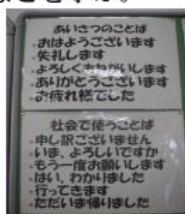
●女子バスケットボール部 ●バドミントン部 ●陸上競技部 ●ソフトボール部

●剣道部 ●空手道部 ●卓球部 ●ダンス部

文化部 ●美術部 ●放送部 ●吹奏楽部 ●演劇部 ●漫画・アニメ研究部 ●軽音楽部
●書道部 ●パソコン部 ●茶道部 ●華曲部 ●園芸部 ●競技かるた同好会
●数学研究同好会

むらの高等支援学校での学習

- ・毎週火曜日に登校
- ・公共交通機関での移動
切符、時刻表、各停や急行、到着時間の逆算、交通費の計算、行き方の調べ方などを学ぶ。
- ・職業に関する専門教科
* 様々な経験の幅を広げる
* あいさつや取り組む姿勢など
基礎的な力を身につける



むらの高等支援学校での共生の授業

	1 年生	2 年生	3 年生
1 限	自立活動 (移動・授業)	自立活動	自立活動
2 限		流通サービス / 清掃	流通サービス / 清掃
3 限	流通サービス		
4 限	カフェ (接客)	福祉	クリーニング
5 限			
6 限	清掃	カフェ (接客) / 木工	カフェ (接客) / 農園芸
7 限			



※令和3年度からの
予定時刻表

進路実現に向けて

- ・総合学科である芦間高校では、特に進路を主体的に考え、実現に向けて努力することを重視しています。
- ・進路を考えることは、生徒全員に共通する課題です。



- 学校生活を実際の社会により近い環境として位置付けています。
- 実際に社会経験を行うプログラム（職場実習や企業見学）を実施しています。
- Breeze就労の授業を中心に進路学習も積み重ねています。



- 教育・労働・福祉の連携を進めています。
- 企業や事業所の協力をお願いしています。

卒業の日...

高校での3年間で「たくましく」なり、
社会に出てもやっていける「しなやかさ」



～Breeze 卒業生の声～

- ・仕事は覚えることが多く大変です。
- ・職場の方とゲームの話をします。
- ・給料は毎月ちゃんと貯金しています。
- ・仕事してて、ありがたうって言ってもらえると嬉しいです。
- ・陸上競技、今も続けてて、試合出てます。
- ・仕事が休みの日に、同級生の友達と遊びに行きました。
- ・どうしてるかなと思って、後輩の様子を見に来ました。

それぞれの場所で
たくましく
頑張っています

むらの高等支援学校への通学 (1年生の場合)



むらの高等支援学校での行事・交流

入学式



職場体験実習



夏祭り



オープンスクール



校外学習



クラブ活動

など...

職場実習から就労まで 実際の職場で

- ・ **1 年生 体験実習** 1 週間やりきること自信
1 2 月頃に 1 週間
他に、職場見学や職場体験
- ・ **2 年生 体験実習** 様々な職種にチャレンジ
7 月頃に 2 週間と、1 2 月頃に 2 週間
- ・ **3 年生 就労実習** 働くことの厳しさと意欲
随時、就労を前提とした実習
7 月頃に「ハローワーク」で求職登録
2 月頃に「就業・生活支援センター」に登録

まとめ

将来の「社会的自立」に向けて、
「高校という環境」を最大限活用

